

平成 26 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	長森児童センター	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市野一色4丁目11番4号		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	14,603,657円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造平屋建 ◇敷地面積:1,412.06㎡ ◇延床面積:440.25㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、集会室兼図書学習室、おもちゃ図書館、事務室、駐車場		

●利用状況

		H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期	H24 上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	15,561	13,948	15,367	14,186	15,975
	移動児童館利用者数	149	196	466	381	389
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	3	3	9	7	6
	開館日数(単位:日)	156	151	156	151	157

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施。 ②所長(常勤)、常勤職員(児童厚生員3人) ③おたより「あそぼっけ」、「幼児版あそぼっけ」を発行・配布し、児童館ホームページに掲載。ぶりあネットへの登録。 ④苦情・クレームについては、マニュアルに従って対応。アンケート結果は館内に掲示。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②ボランティアの協力を得て、環境美化の行事を行っている。 ③使用していない部屋の消灯、エアコンの適正室温の設定による節電を実施。 ④おもちゃ病院のボランティアによる定期的なおもちゃの修理。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者及び岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③について、マニュアル等に沿って適切に実施。事項対応マニュアルを作成して、設置している。防災訓練を月1回実施。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成26年6月26日～7月4日に幼児クラブ参加の保護者にアンケート(無記名)を実施。 回答者数60人(回収率100%)
利用者アンケートの実施結果	○幼児クラブ 満足72%、ほぼ満足28% (意見)楽しくて親子共々満足しています。たくさんの友達の中で遊べてよかった。家ではできない遊びができて楽しかった等 ○職員 満足90%、ほぼ満足10% (意見)いつも笑顔で親切、丁寧に接してもらえて親子共々安心して通えます等 ○施設 満足59%、ほぼ満足38%、やや不満3% 意見 遊戯室にエアコンが設置されてよかった、大人用のトイレに子ども用のいすがあると助かります⇒今年度設置される予定です。
利用者からの要望・苦情と対処・改善	要望⇒回答 ・洋式トイレがほしい⇒現在もありますのでご利用ください。 ・30分の短い時間ですが、楽器あそびがあると嬉しいです⇒次回からは行います。 ・定員を超えた場合「抽選」をするとう明記してあるのに、特定の人だけにクラスの変更をしてもらうのはおかしい、平等に抽選していただきたい⇒こちらとしては、近い月例の方が活動をしやすいと考えてお願いをしたのですが、次回からは抽選にしたいと思います。申し訳ありませんでした。 ・子どもがパズルをしている時に、小学校の子が横から手を出してきました。そんな時は注意をしていただけると助かります。⇒不愉快な思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。今後気を付けます。 ・黒板のチョークの粉を綺麗にふきとって置いてほしい⇒今後気を付けます。 ・部屋が少し暑い⇒暑いときはおっしゃっていただければ調節します。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	B	B
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
	区分評価					A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て支援事業を積極的に行い、子育て不安軽減のため、努力した。 ・乳幼児と保護者対象の登録制幼児教室を実施した。(20回) ・乳幼児と保護者対象の自由参加クラブを実施した。(14回) ○子育て不安を抱える保護者への相談支援を上半期6回実施し、16人の相談者の受け入れをした。 ○回覧板を実施した。(26年度上半期4,000部) ○図書の貸し出し 上半期 372冊
前回までの意見を踏まえた取組み状況	平成25年度下半期評価委員会からのご意見のように、小学校と連絡を密にとり、各種ボランティアとも適切な連携が取れるように運営していく。
今後の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ○回覧板の活用について ・回覧板を配布することによって、一戸一戸の目に止まるようになり、乳幼児連れの親子が児童センターを利用することについて、家族の理解を得やすいという意見や、回覧板を見て利用する気になり来館したという意見を頂き、回覧板の効果が徐々に表れてきたので、引き続き回覧板を配布していきたい。 ・回覧板による移動児童館についての情報提供の他、放課後児童クラブへの積極的な働きかけを行い、移動児童館の増加を目指している。

●所管課の意見

<p>毎月の「おたより」の発行・配布のほか、回覧板や子育て支援用の広報誌を学期毎に作成し、コミセン、保健センターに設置するなど、積極的に広報活動を行っている。</p> <p>利用者満足度調査の実施により利用者の要望を把握し、行事に取り入れている。</p> <p>来館者全員に、職員が笑顔で声掛けを実施するなど、利用者に対するサービス向上や、明るい雰囲気づくりに努めている。</p> <p>毎月土曜日に子どもの興味を引くような読み聞かせや創作活動を2回実施するなど、利用促進に努めており、その結果、小学生の利用者は、前年比107.5%と増加している。</p> <p>職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>利用者アンケートの結果を分析し、さらなる満足度の向上に努めていただきたい。</p> <p>児童センターのある地区以外の学校とも連携を深めていただきたい。</p> <p>事業計画書どおりに適正に管理運営されており、良好と認められる。</p>
